

# 令和3年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	北陸地方建設事業推進協議会 令和3年度「建設技術報告会」	事業経緯	継続	実施体制	実行委員会	担当所属	技術調査室
事業名 (大項目)	調査研究及び研究助成事業		分類名 (中項目)	技術開発支援事業		事業区分	技術開発、研究開発

## 1. 事業目的

本事業は、北陸地方における建設事業の円滑な推進を図るため、官公庁及び民間企業において、新たに研究開発された新技術、新工法等を報告することにより、研究開発技術の普及・促進に寄与するものである。

## 2. 事業実施体制

主催：北陸地方建設事業推進協議会 令和3年度「建設技術報告会」実行委員会

<構成23機関>

北陸地方整備局/新潟県/富山県/石川県/新潟市/東日本高速道路(株)新潟支社/中日本高速道路(株)金沢支社/(一社)日本建設業連合会北陸支部/(一社)日本道路建設業協会北陸支部/(一社)新潟県建設業協会/(一社)富山県建設業協会/(一社)石川県建設業協会/(一社)建設コンサルタント協会北陸支部/(一社)日本建設機械施工協会北陸支部/(一社)北陸土木コンクリート製品技術協会/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会北陸支部/北陸PC防雪技術協会/(一社)新潟県融雪技術協会/(一財)新潟県建設技術センター/北陸地質調査業協会/(一社)日本埋立浚渫協会北陸支部/(一社)北陸地域づくり協会/(一社)日本橋梁建設協会北陸事務所

## 3. 事業実施概要

\* 新型コロナウイルス感染拡大防止のためWebで開催

日時：令和4年1月12日(水)～1月25日(火) (土日を除く10日間)

プログラム：

・技術報告

6テーマ、22課題の技術報告

(オンデマンド配信21課題、論文掲載のみ1課題)

視聴費：無料

参加者：申込 824名、視聴 709名(全動画視聴者)

## 4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

本報告会は、研究開発技術の普及を図ることを目的に平成7年度より毎年開催しており、今回で26回目となる。厳しい社会経済情勢から、品質の確保及びこれまで以上に効率的かつ効果的に進めることが必要不可欠であり、そのためには新技術・新工法の活用・普及が重要課題である。

毎回、会場を設け集会型で行っているが、今回はR2に引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止のためWebでの開催となったが、多くの視聴者を集め、新技術・新工法への関心の高さがうかがえた。

プログラム画面

配信日程画面



視聴画面